学校だより

姫小通信

妙高市立姫川原小学校
第５号
平成 24 年 9 月 15 日
電話７２-２４０９

メール himegawa@ac.city.myoko.niigata.jp HP http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/himega-s/

人の心にふれた　佐渡4人旅

拝啓

姫川原小学校のみなさま、修学旅行で佐渡へ来て頂きありがとうございました。二日間ご案内させていただいた中で、子どもたちの体験学習の時の目、遊びの時の目、さりげない子ども同士の思いやり、素晴らしいものでした。また、先生と子どもとの関係、温かく感じました。残り少ない学校生活、先生と一緒に楽しい思い出をいっぱい作ってください。

ありがとうございました

子どもたちが礼状を出す前に、先に運転手さんからたくさんの写真と手紙が届いた。例年になく少ない四人の学年。経費の面からも旅行をどうするか悩んだ春。結局、担任と子どもたちで、一人一人が主人公となる旅行を計画した。届の表紙には、『体験・出会い　トキめきの島　佐渡』と書かれてある。その出会いの対象が、運転手さんになるとは、子どもたちは想像したであろうか。

大規模校の三日分の内容を、二日で余裕をもって消化した。島内の交通手段が大型タクシーであり、すべてがコンパクトにことが済む。家族旅行のような四人組だ。運転手さんの声が子どもたちには子守唄になりながらも、運転手さんは近道をし、行程外のとっておきの場所に案内してくれ、民話から最新佐渡情報に至るまで素晴らしいガイドぶりであった。

子どもたちは、佐渡でしたいことがすべて実現できた。満足感に浸りながら、帰りもカモメと戯れた。小さくなっていく佐渡を背に夕日が沈むまで甲板を離れなかった。ふるさと佐渡を心から愛している運転手さんが教えてくれた。おもてなしの「心」。お客さまの喜ぶ顔が見たくて……。

ただ今、耐震化工事中

地震に強い校舎に
耐震化工事フル回転

七月三十日に引っ越しを始めて、早一ヶ月半がたちました。今、職員室は二階の図工室です。校舎全景写真からも分かるように、大きく六つの空間が工事対象です。職員室もその対象となり、大掛かりな引っ越しとなりました。三角形の枠のような形をしているのを鉄骨ブレースといい、それを校舎の中に取り付けようとしています。

工事関係者は、フル回転で頑張ってくれています。夏休みに入ってから、工事関係者の仕事を垣間見、それぞれの道のプロのすごさを知りました。特にこの暑い夏であり、粉煙と振動と騒音の中、壁面を壊す作業の大変さは凄まじいものでした。

今、現場監督さんは、子どもたちの活動に支障のないように気を配り、全体を指揮して下さっています。休日返上の仕事に体を壊さなければ、と案ずるほどです。頑張る姿に頭が下がります。

先日、大きなクレーン車が、長野からやってきました。私も巨大クレーンを初めて見るため、思わず質問を。最長五十六メートルもアームが伸びること、風速十メートル以上の時は作業中止になること、などたくさんの質問に親切に答えてくださいました。教師の私がびっくりなんですから、子どもはなおのこと。

今や四階の住人になっている一・二年生は、窓から見える謎の物体に興味津々です。一年の国語の説明文で「じどうしゃくらべ」に登場するクレーン車が学校に来ているのですから。超特大のクレーン車を目の当たりにし、大興奮です。四階の窓越しに二年生は一列に並び、

「あんなに重いものをよく持ち上げることができるな～。」

「クレーンのアームの先が見えないくらい長いよ。」

見えない校舎の反対側にブレースをはめるのですから、すごいことです。神技のごときバランスを保ちながらの仕事ぶりに、口を開けながら見あげています。「すげえ」と感嘆の声が。

降りてきては下から見上げ、四階に行っても、クレーンの上下から長さを想像しているようでした。仕事を終えたクレーン車を四階から

「クレーン車が
見えなくなるよ。
見えなくなるよ。」

オレンジの車が消えるのが惜しいのでしょう。連呼しながらずっと見送る子どもたちでした。

さて、耐震化工事効果を願うならば、不便を逆手にとっての、思いやり・協力・工夫する力とでも言えるでしょうか。四階への上り下りを嫌がらずに、一・二年生は体を鍛えています。かえって、見晴らしの良い眺めを満喫しているようです。

十月の文化祭までには引っ越しも終え、きれいになった校舎に、皆様をお迎えできそうです。ぜひおいでください。

■校舎耐震工事日程について

９月　第１～２週
　　鉄骨ブレース取付・
　　クラウド型枠組み
　第３～４週
　　床　内装　外部吹付
　　各種取付

10 月　第１週～
　　内部クリーニング
　　外部足場解体

＊第２週より復元し、平常通りの環境になる予定です。

学校の話題

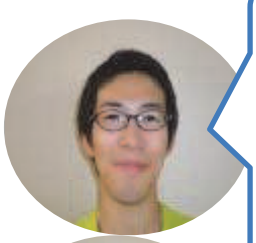
夏休み中に畑の収穫

野菜を育てている２年生が、お盆明けに家族の力を借りて、野菜の収穫をはじめ、草取りに夕方集まりました。子どもたちは家族総出の作業に大喜びです。六・十市で買ってきた苗が、大野さんの指導のおかげで、ぐんぐん伸び、たくさん実を付けました。給食にも２年生の野菜が登場するほどです。

野菜の形がおもしろいとよく新聞にも載りますが、２年生のじゃがいもも珍野菜が出てきました。

上越教育大学の大学院生さんが一挙に4名も！賑やかに！

■6 月の運動会のリレーで大活躍の大学院生２名が、本実習の３週間を迎えています。久しぶりに当校にこられ、教室の様相がかわり驚きの様子です。子どもたちは、教育実習生さんと一緒に遊んだり、勉強を見ていただいたりと張り切っています。徐々に実習生さんらの授業も増え、教材研究に頑張っています。夢の実現に向け、頑張って欲しいです。



北海道出身です。情報教育を学んできました。４年生のクラスに入っています。

群馬出身です。これまでバスケット一筋の人生でした。今、５年生の素直な感想に一喜一憂です。

■上越教育大学に教職大学院が生まれ５年目となりました。現場校への支援を中心とする大学院です。9 月から 11 月を中心とする３ヶ月間、現職教員のお二人の先生をお迎えすることができました。数学コースの専門です。全校の子どもたちの学力アップと、教員の指導力向上をめざし、支援をいただきます。

秋田県出身です。姫小の子に、算数の面白さを実感させたいです。

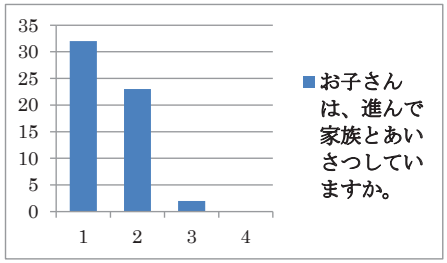
男性が急に４名も増え、ニコニコの女性職員です。

山形生まれ、横浜市の教員です。懐かしい上教大でまた勉強できて幸せです。

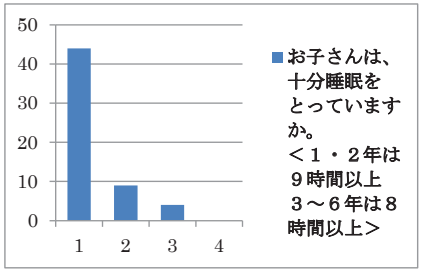
１学期保護者アンケート結果

◇1 学期末行った保護者アンケートや、児童に関する各種テスト結果、アンケート等をもとに、今年度のグランドデザインに基づいた 1 学期の学校評価をしました。今回は保護者アンケートについて、人数でグラフ化したものを紹介します。当てはまる順に、１～４となる４段階評価です。（１⇒はい　　２⇒まあまあ　　3⇒あまり　　４⇒ぜんぜん ）

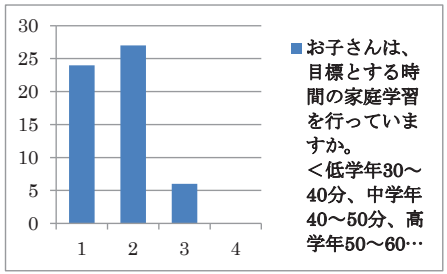
■子どもの生活について



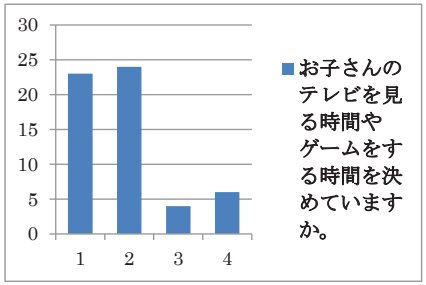
■お子さんは、進んで家族とあいさつしていますか。



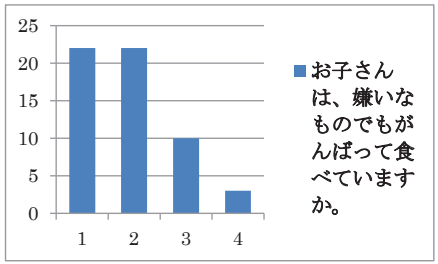
■お子さんは、十分睡眠をとっていますか。
＜１・２年は９時間以上
３～６年は８時間以上＞



■お子さんは、目標とする時間の家庭学習を行っていますか。
＜低学年30～40分、中学年40～50分、高学年50～60…



■お子さんのテレビを見る時間やゲームをする時間を決めていますか。

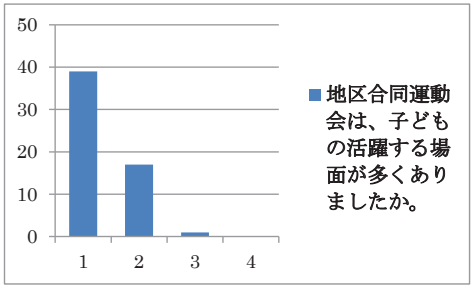


■お子さんは、嫌いなものでもがんばって食べていますか。

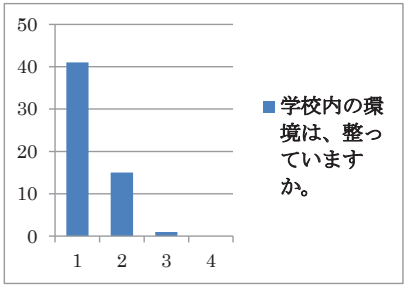
10 項目中 9 項目、肯定的な回答の割合が 80%以上を占めました。素直に喜びたいと思います。

子どもたちの自己評価の中で特記すべきことは、「友達や地域の方、先生方に自分からあいさつができた」と答えた児童が 95%に及んだことです。様々な結果を受けての成果と 2 学期の重点を示します。

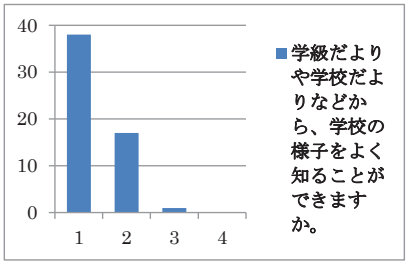
■学校の教育活動について



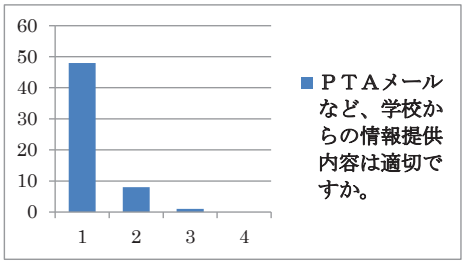
■地区合同運動会は、子どもの活躍する場面が多くありましたか。



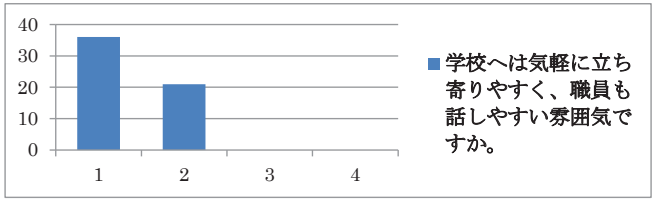
■学校内の環境は、整っていますか。



■学級だよりや学校だよりなどから、学校の様子をよく知ることができますか。



■ＰＴＡメールなど、学校からの情報提供内容は適切ですか。



■学校へは気軽に立ち寄りやすく、職員も話しやすい雰囲気ですか。

姫小のめざす子どもの姿
グランドデザインの抜粋より

高め合う

＜目指す成果＞
○考える力、伝える力の育成
○自分で課題を見付けて追求する子の育成
○基礎基本の定着
○家庭学習習慣の確立

◎家庭学習時間の目標達成者　85%以上クリア

▼単元テスト全国平均を上回る子ども　78%
▼漢字力・計算力テストに両方合格する割合　64%

↓

・朝学習（チャレンジタイム）の有効活用
・自主学習への取組強化

かかわり合う

＜目指す成果＞
○あいさつの定着
○人とのかかわりを生かした体験活動の充実
○縦割り班活動やふれあい活動の充実
○道徳教育、人権教育、同和教育の充実

◎進んであいさつをしたり、地域の自然や人と進んでかかわりあえたりできた子ども　92%
◎学校が楽しいと感じる子ども　100%
◎いじめや差別がないと感じる子ども　93%

↓

・縦割り班活動による異学年交流の工夫
「学び合い」場面の設定
・行事やふれあい遊びへの見通しをもたせる

きたえ合う

＜目指す成果＞
○体育授業の改善
○体力つくりの活動の充実
○よりよい生活習慣の定着

◎体を動かすことが好きな子ども　92%
◎体力テスト県平均以上の子ども　85%
◎メディアコントロール 2 時間未満の視聴達成できた子ども　85%

↓

・上体起こし、反復横跳びに落ち込みがある。授業のはじめに腹筋、柔軟、切り返しの運動を取り入れる。
・水曜日をノーゲームとし、呼びかける。